

第6期 (2008年度) S S C S (Small Schools for Civil Society)
 インターンシップ奨励プログラム
 活動カリキュラム (2008年6月～2009年6月)

■ 団 体 概 要

記入日2008年2月

| | |
|----------------|--|
| 団体名 (小さな学校) | 特定非営利活動法人 たすけあいの会 ふきのとう (略称: ふきのとう) |
| 代表者・連絡担当者 | 代表者 森 明子 連絡担当者 國生 美南子 |
| 団体住所等 | 〒284-0015 千葉県四街道市四街道1521-19 電話: 043-424-0433 FAX: 043-423-7920 E-mail: fukinoto@oregano.ocn.ne.jp URL: http://www7.ocn.ne.jp/~fukinoto/ 連絡のつく曜日: 月曜日から土曜日まで 時間帯: 9:00~18:00 |
| 設立時期 | 1988年10月 設立 |

団体の活動目的と活動内容

「与える福祉・与えられる福祉」ではなく、「福祉とは人と関わること、人間の関係づくり」ととらえて、社会的孤立や排除のない地域社会にしていきたくて活動しています。困っているときに手を貸しあうたすけあい活動を軸に、人と関わる場をたくさんつくりたいと思っています。小学校の空き教室でのコミュニティ喫茶には、子どもや障がいのある人、おじいちゃんやおばあちゃんなどさまざまな人々が集まります。古いコミュニティセンターに子どもたちの居場所も創りました。小さな宅老所も開設しています。ボランティアな活動を継続するために介護保険の事業もしています。そして地域の多様な市民活動団体とネットワークしながら、社会的孤立や排除のない地域を目指していますが、まだまだ地域の課題はたくさんあります。

■活 動 カ リ キ ュ ラ ム

| | |
|-------------------------|---|
| 活動名 | 地域における「場」の力・関係の力を知る |
| 主な活動場所 | 四街道市内の各活動場所 |
| 最寄駅と駅からの距離 | 最寄駅: 四街道 駅から 徒歩 8分 (ふきのとう事務所) |
| スケジュール | <活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります) 2008年6月7, 8日 事前研修会・入校式 (6期) ・インターン開始 <<前期>> ○オリエンテーション【ふきのとうの説明】 ○現場体験をしながら地域活動・市民活動を知る ○宅老所(通所介護事業所)での体験とレクリエーションプログラムなどの企画 ○重度心身障害児者・筋ジストロフィーなど難病患者の外出支援研修 ○「四街道ともに築く未来の会」に参加しさまざまなNPOを知る 2008年11月頃 中間報告会 <<後期>> ○市民活動フェスタの企画運営 ○引き続き、現場(コミュニティ喫茶・こどもの居場所まじやりんこなど)での研修 ○事業報告書の作成 2009年6月頃 修了報告会(6期) / 事前研修会・入校式(7期) |
| 総括的な受け入れ指導者名 (スーパーバイザー) | : 森 明子 |
| 日常的な受け入れ担当者名 (メンター) | : 國生 美南子 |

【団体名: たすけあいの会 ふきのとう】

■ インターンに期待すること

現在のそしてこれからの地域における市民活動・地域福祉活動に求められるものを見つけ出そうとしてみてください。人が人らしく暮らせるようにさまざまな制度による支援もありますが、制度だけではどうも暮らしにくい、また、制度の網の目からこぼれ落ちて孤立し、理不尽な理由で辛く悲しい思いをしている人々や子どもたちもたくさんいます。人は人との関係においてはじめて人として生きられるのだと思います。若い君達にぜひ、このインターンシップで関わる現場から、そのことを感じ取ってほしいと思います。また、関係作りの場を拡げていくためにさまざまな仕掛けが必要ですが、多くの団体と連携して地域全体をみていくことも大事です。いろんな団体が集まって情報交換をしたり、時にはともにイベントを組んだり、勉強会を組んだりしていますが、他団体とネットワーキングすることがどんなに人の関係をゆたかにするか、その意義にも触れてみてください。そして少くたびれてきて居る市民活動団体に、若々しい刺激と柔らかな発想でアイデアを提供して下さることも期待しています。

■ 活動日・活動時間についての希望

学期中：週1～2回 夏休みなどの休暇中：週2～3回くらい

■ 団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

ふきのとうのホームページを見てください。

■ その他

千葉県で推進している「あなたにあわせた支援を星の数ほどつくりたい」という事業がありますが、ふきのとうはその事業の支援をしている団体でもあります。チャンスがあればそんな活動にも是非参加してほしいです。

■ 先輩からのメッセージ

ふきのとうで活動すると、子どもやお年寄り、何らかの障害を持つ方々と付き合うことができます。様々な境遇におかれている人々とふれあっていくことで自分の世界が広がっていくと思います。市民一人ひとりが住みやすいための地域づくりを行っているふきのとうでは、四街道市内に活動拠点が点在しており、様々な種類の活動に参加することができます。私は9ヶ月間という限られた中で沢山の出会いを通じ、自分を見つめなおすことや、進路を考えることに大きくプラスになりました。私は福祉の知識や経験は皆無でしたが、スタッフの方々がしっかりと支えてくれたので、9ヶ月間やり遂げることができました。ですので、誰にでもチャンスがあります。是非このチャンスに一步足を踏み入れてください！！

第5期インターン 渡辺 宏之（千葉商科大学4年・参加当時）